

山形の母なる川

最上川

vol.8

平成19年2月5日

[発行]

山形県倫理法人会

山形市やよい二丁目1-47

TEL 023-647-5582

FAX 023-646-7660

表紙題字／中村俊光氏



CONTENTS

会長挨拶	2
我が社の朝礼・倫理と出会って	3
専任幹事より	4
新会員紹介	5
各単会より	6
事務局スタッフ紹介	8

村山市基点舟下り舟着き場



社団法人 倫理研究所

山形県倫理法人会

七月七日

一〇〇〇社に集中して！

あけましておめでとうございます



山形県倫理法人会会長 近 清 剛

新年は清らかな気持ちを与えて、希望に胸を膨らませてくれる。曙光が雪山の輪郭を鮮やかに厳かに縁取りながら、私達を日本を明るく包み込む希望の年二〇〇七年が始まりました。

会員の皆様には、つつがなくご家族皆様と新春をお迎えのことと存じます。心から新年のお慶びを申し上げます。昨年は、閉塞感が誘うのか、はたまた新しい時代の創造、革新、グローバルな政策からなのか、ゆとりの無い日常から生まれるのか、遠い地域の出来事と思われることが、このような田舎の身近な世界にも発生しました。命が粗末に扱われ、慢性的な社会不安であるが、私達は希望と夢の年になるよう、更にかげがえのない地域にすべく心に念じるものです。

倫理研究所は還暦を過ぎ、今年五万社、輝かしい年を迎えられます。

丸山理事長をはじめとする研究所の幹部役職者、職員の皆様にもそして全国倫友の皆様にご敬意をもち、そして全国の皆様にご挨拶を申し上げます。どうぞ本年も何卒宜しく当県法人会に温かいご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

二〇〇七年、山形県倫理法人会は十五周年を迎えます。

出発の原点を振り返り、初代本間会長をはじめ多くの先輩皆様のご思いに馳せ、新年を迎えるごとく、新たな使命を養うものです。

今年七月七日、私達山形県倫理法人会は十五周年式典並びに一〇〇社達成の祝賀会を開催させていただきます。この目標と運動は、

各単会において昨年より取り組み戴き、寒河江市法人会においては『日本一の倫理講演会』その前年、山形市倫理法人会においては『日本一のモーニングセミナー』と見事に行事を誘導実践いただき、私達の故郷に倫理の土壌を、全国会員に新たな目標の火を点されました。

助走を誘っていただき、今年第九番目の長井市正法人会を五月に設立を行って参ります。米沢市・小島会長の下、米沢市法人会の強化と長井市設立に向け活動が行われ始めました。又、天童市法人会においても新たな目標が定められ、正法人復帰の手堅い実践が始まりました。いよいよ山形県倫理法人会は全国一〇〇社の仲間入りです。

七月七日祝賀会には『丸山理事長』がお祝いにご来県のご決定をいただき、記念講演を賜ります。全会員の皆様とお迎えしてまいりましょう。

翌七月八日は山形県家庭倫理の会が組織昇格の記念式典が山形市で開催されます。私達のかげがえのない仲間の発展を祝い、両軸として更なる協調と運動を進めて参りたいと存じます。その様なこと

から、七月七・八日は素晴らしい記念の日々となって参ります。宜しくお祝い賜りますようお願い申し上げます。

新たな歴史の始まりに、ある種厳粛な気持ちと緊張感そして新たな幕が開きこの県土に清らかな倫理という水が自然と染み渡っていくのであらうと期待感が交錯して参ります。

会員の皆さん、かけがえのない家庭、会社、地域の為、私達の運動とこの目標に何卒ご協力ご支援を賜り、新たな倫友との素晴らしい出会いを作って参りましょう。宜しくお願い申し上げます。

昨年末恒例の世相の言葉は命でした。今新しい年を迎え、新しい多くの命が生まれてまいります。

今までの豊かさの影の部分、倫理観のひずみ・欠如から、病む事件が多く続いています。今年は更なる普及拡大という実践を通し、倫理を学びそして子供たちの誤りの無い未来をつくるために努力を高めて参りましょう。

皆様に良き年であります事を、ご祈念申し上げます。合 掌

我が社の朝礼

鶴岡市倫理法人会

専任幹事 三浦 忍

(株)三浦土建専務取締役



私共会社の朝礼は朝七時二十分に始まり、分といつても四年前までは、月二

く三回社長の訓示を聞くというスタイルでした。職場の教養を持ちだしたのは三年前、まだ鶴岡市に倫理法人会がなかった時代、なぜかあった職場の教養をもちまわりで毎朝交代で朗読し始めました。(これだけでも土建屋にとつては革命的)

「この時活力朝礼に出会うまであと一年半」ついに平成十六年七月鶴岡市倫理法人会誕生、そして翌年活力朝礼に出会いました。

最初、鶴岡市倫理法人会会長の秋山鉄工様の朝礼を見学そして秋山社長、日下部氏より全社員で御指導を受け、始めました。さすがにやりはじめは、どれくらい拒否反応があるかドキドキものでしたが、前段に職場の教養の朗読してきた事や秋山会長からの見事な朝礼の必要性と効果のはなしにより、スムーズに始める事ができました。



朝礼は社員を六チームに分け、それぞれチームでその日の司会朝の挨拶、挨拶実習、輪読リーダーを決め進めます。七時二十分より準備体操、整列後、倫理法人会推奨パターンで行い最後は安全の誓いで終わり、各自担当の現場へ出発します。事務職員は出勤時間

がちがうので昼礼という形で午後一時より行っています。所要時間は十分程度ですが、朝礼を行う事により、心身を仕事モードへのスイッチの切替え、目的の共有、そしてあたり前の事をあたり前にできる社員、明るく元気な会社を作り出すための唯一の時間であり、手段、だと思っています。とはいえ三年目となるといささか形骸化してきている事はいなめないところですが、今後もっと色々工夫し、よりよい朝礼をめざす事がよりよい会社になる事と信じ、続けていきたいと思っています。

倫理と出会って

上市市倫理法人会

副会長 田島 誠

(有)田島製作所代表取締役



「やばい！」私が初めてモーニングセミナーに参加した時の第一印象でした。

大声で歌がはじまり、大声で「おはようございます」。大声で十七箇条斉唱、大声で十七箇条輪読。朝起きが苦手だった私にとって朝からテンションを上げていくのは、なかなかキツイものがありました。それからしばらく、入会の返事をのらりくらりと先延ばししておりましたが、上市市倫理法人会の立ち上げに合わせ入会しました。

講師の話聞く回数が増えるにしたがって、ここに支えていたものが小さくなっていくのを感じています。「倫理経営をしていると社員さんの価値観が変わり、結果として会社の業績が上がった」そんな話を度々聞いていると、ワクワクして朝起きる事も苦にならなくなりました。

倫理経営で学ぶ倫理観は、答えのたくさんある時代に、自分の答えを出すための道しるべになって

おり、最近すべては人の問題なんだと思うようになりました。私たちの会社では、人と機械が財産です。良い関係を保った社員が、良い状態を保った機械で仕事をしてくれた時が一番効率が良い状態だと思います。

みんなが、人は一人では生きていけない事の意味を理解し、家庭に良い人間関係を作り、結果として会社に良い人間関係が築ければ、すべてがつながり良い方向に回りだす気がしてきます。そして、その最良を作り出す第一歩は自分が良い人間になる事だと思っています。もちろんその最良の条件は人それぞれ、百人のひとがいれば百通りの良い人がいます。たくさんの人と出会い、たくさん意見を聞き、すべてを幸せと思える人となれば、今とは違った世界の見える人間になれるような気がします。最近、倫理と出会ってこんな気持ちになりました。

7・3作戦で一〇〇〇社達成を!!



山形県倫理法人会 幹事長 柴田 津與志

新年を迎えられ決意も新たに、倫理法人会活動に取り組みたい事と推察し、衷心より感謝いたします。いよいよ山形県一〇〇〇社達成の年がはじまりました。

ご存知の通り、今年七月七日、達成祝賀会を山形市倫理法人会主幹にて開催。併せて宮城県のご指導により山形に倫理の灯が輝いて十五周年になるお祝、そして第二回会員大会開催の決定。更に当日は丸山敏秋理事長が来形、ご講演いただく事も決まり、各組織が一〇〇〇社に向け活動しはじめました。

しかし、期首九月より四ヶ月経過した現在、期首の八〇五社とほぼ同数の会員で推移しています。山形県一〇〇〇社達成の主要計画は、第一に五月九日一〇〇社にて長井市倫理法人会設立。第二に資格未達単会の一〇〇社復帰に全力を傾注する事です。米沢市にては一月十五日、近清剛県会長を迎え、今期目標一〇五社達成(3/28)

と長井市一〇〇社設立の決起大会を開催、普及拡大に向け力強く始動しました。又天童市も多田会長を中心に7/3・一〇〇社目標達成に向けスケジュール表を作成しスタートしました。

そこで各単会では7・3作戦で是非目標達成に結び付けていただきたいと考えます。多くの単会では、年度後半の六月〜八月に集中して普及拡大を行う傾向がありますが、それを二つの山場を設定したかどうか。前半を二月〜四月とし、今期増加目標社数の七〇%の達成を目指し、後半を五月〜八月の期間に拡大月間を設定残りの三〇%分を目標にし活動すると、比較的余裕をもって年間目標を達成することが出来ると思います。

最後に、日本創生の基礎固めとなる五万社達成の流れの一環として、7/7を位置付け、今年も共に前進し続けましょう。

平成19年度 山形県倫理法人会スケジュール

2/2〜4	富士高原研修セミナー
2/6	山形県倫理法人会役員会
2/19	山形市倫理法人会倫理経営講演会
3/6	山形県倫理法人会役員会
3/14	鶴岡市倫理法人会倫理経営講演会
3/28	米沢市倫理法人会一〇五社達成
4/4	山形県倫理法人会役員会
4/10	天童市倫理法人会倫理経営講演会
4/19	上山市倫理法人会倫理経営講演会
5/8	山形県倫理法人会役員会
5/9	長井市倫理法人会設立
5/16	米沢市倫理法人会倫理経営講演会
5/24	寒河江市倫理法人会倫理経営講演会
5/26〜27	ブナ文化フォーラム
6/5	山形県倫理法人会役員会
6/6	山形市蔵王倫理法人会倫理経営講演会
6/29	酒田市倫理法人会倫理経営講演会
7/4	山形県倫理法人会役員会
7/7	山形県倫理法人会会員大会
8/4	山形県倫理法人会設立十五周年記念式典 山形県倫理法人会一〇〇〇社達成祝賀会 山形県倫理法人会役員会

新 会 員 紹 介

株式会社 P.M.C



米沢市

代表取締役 田中隆一

弊社は2004年7月に民生用の移動体通信の調査・研究の受託業務を行うべく創業致しました。この業務は携帯電話の通話可能エリア拡充に伴う電波測定の業務になり、就業地域が日本全国に及ぶ為、困難を極めました。

その後、一般労働者派遣許可番号（般06-300011）及び有料紹介事業許可番号（06-ユ-300004）を取得し、2006年5月に山形県経営革新計画承認を受け、派遣労働者の希望および能力に応じた就業機会の確保をめざし地域密着型の職業紹介事業を行い現在に至っております。

倫理法人会への入会のきっかけは、新潟のホテルのロビーでふと手に取った「職場の教養」でした。その内容に感銘を受け、今では、MSでの素晴らしい講話を楽しみにしております。今後も宜しくお願い致します。

株式会社原田機械



山形市

代表取締役 原田貞喜

弊社は県内の製造業（自動車関連の部品加工、建設機械製造、各種専用機メーカー）等に工作機械（マシニングセンター、NC旋盤、平面研削盤、放電ワイヤー加工機、其他）及び機械工具類、工場用品全般等を卸売りしている業者です。お客様第一主義をモットーにユーザーのニーズに応えるべく日夜研鑽を積み実績を伸ばしてきました。倫理法人会には、会長、副会長の熱心な勧めもありまして、入会しましたが、参加しましてモーニングセミナーの理路整然と進行する雰囲気が入っています。又講師の方々も参考になる話をしてくださいます。感銘を受ける場合がありますので、出席率を良くする様これからも頑張っていきたいと思ひます。

ロイヤルプレステージ



寒河江市

オーナー 荒木隆男

寒河江市倫理法人会に入会を許されて早3ヶ月が経ちましたが、その間モーニングセミナーに参加させていただき多くの講師の講話を拝聴させていただきました。

団塊の世代を生き抜いてきた私には、人生が絶えず肩肘の張った息苦しくもあり緊張したものでした。資本主義社会の競争に打ち勝ち競争に負けまいと必死になった人生でしたが、万人幸福の葉の中に「ふんわりとやわらかで、何のこだわりも不足もなく、澄みきった張りきった心、これをもちつづけること」という一文を目にしたとき、既成概念にがんじがらめになっていた私は束縛から解放されたような安堵感、肩の力が軽くなったような一陣の清々しい風を感じました。今は何か肩の荷がおりたようなやすらぎ感というか至福感さえ覚えてきます。

これからは「人のよろこび わがよろこびに」という文言を忘れず心の奥底に抱きながらマンション経営を通して社会の皆様に何らかの貢献をしてみたいと存じております。

優れた会員諸先輩にめぐり逢えたことにこそより感謝申し上げます。

ネットワークケアシステム株式会社



天童市

代表取締役 水沢正志

この度、(株)長岡電気工業の長岡美恵子様のご紹介で平成18年7月に天童市倫理法人会に入会させていただきました。

弊社は創業7年目のベンチャー企業で、プリンターで使用されるトナーカートリッジのリサイクル事業を行っております。

世界の重要テーマであります地球環境保全の動きの中で、我が国でも資源循環型社会の構築に向け「資源有効促進法」を制定する等、国から私共の業界を支援頂ける社会環境が整って参りました。身近な数字として、リサイクルトナーカートリッジ1本ご採用頂くことによって「2.85リットル」の原油が節約出来るといわれております。

昨今企業のモラル、CSR、コンプライアンスが声高に叫ばれている中で、これからは倫理観の無い企業及び経営者は存続出来ないと痛感している際にとっても良い出会いが御座いました。

この出会いに感謝すると共に、今後とも楽しく倫理を学び、次世代に誇れる良い会社にしていきたいと思ひます。



米沢市倫理法人会

副会長 戸田 一郎

明けましておめでとうございます。倫友の皆様に取りましては、輝かしい新年で有ります事を祈り申し上げます。

さて、本年の県倫理法人会最大の目標であります1000社達成は、米沢市の105社達成と、長井市法人会の設立次第できまるとともに認識をしております。105社達成は3月末、長井設立は5月9日と決定し、単会の組織として、2つの達成の為に、2つの実行委員会を立上、必勝の気持ちで新年を迎えたところでございます。15日には、普及拡大決起大会を開催し、会員の意識統一を計り、達成に向けてスタートを切る計画でございます。2月には長井市の三役及び幹事を決定し、3月からプレモーニングセミナーを開催する予定です。各人脈の縦軸横軸を縦横無尽に活用し会員拡大に邁進する所存でございます。各単会の倫友の皆様にも御協力賜りますようお願い申し上げます。2、3月はの正念場であり、普及拡大強化月間と位置付け一心不乱に行動する時期であります。



山形市倫理法人会

普及拡大委員長 荒井 捷夫

新年あけましておめでとうございます
研修委員会では、昨年富士高原研修所に於いて経営者プランニングセミナーに山形県倫理法人会として団体で（14社14名）初参加したところ大変好評でした、今年は2月2日より4日の2泊3日の経営者倫理セミナーに大型バスをチャーターして昨年の倍以上の参加人数にて、一番厳しいそして霊峰富士山が一番美しい2月に行って参ります。

さて今年には山形県倫理法人会設立15周年の節目の年であり、全国50000社達成に向けて山形県1000社の会員達成という県の目標があります、この研修を契機とし参加者全員が心一つとして一大飛躍となり、その勢いで山形県1000社達成に弾みがつくと確信しております。

最後になりましたが今年も会員皆様のご健康と、益々のご活躍をお祈り申し上げます。



寒河江市倫理法人会

普及拡大委員長 岡崎 大造

辞令交付を戴いて5ヶ月がすぎました。

昨年5月18日、丸山理事長を迎えての倫理講演会には、1300名が集い、25年間どの単会も達成出来なかった初の1000名突破の快挙を成し遂げました。会員皆様の理解と熱意のお陰です。

中村会長を先頭に、3年間無我夢中で全役員が進んでまいりました当倫理法人会も、設立して4年目になりました。新会長桜井仁氏を先頭に、役員一同が心を新たに、倫理の町寒河江にふさわしい、明るく喜働と愛和の清心で、更なる会員拡大に向かって前進しましょう。

○目標会員数 160社（1月20日現在、137社）

○5月24日 倫理経営講演会

テーマ「風を起こす」

講師：倫理経営上級インストラクター 蓮実利勝氏

榊角大津建築設計研究所社長

（実力、実践、いままで話を聞いた中で一番感動した人。）

事業体験報告：長野県佐久平倫理法人会会長 櫻井茂利氏

（全国一元気な倫理男。通称佐々の鯉太郎。ユニークと

行動力の人。全国倫理弁論大会優勝者。）

今年の目標参加人数は600名です。御協力をお願いします。

○5月9日 長井市倫理法人会設立（100社）

○7月7日 山形県1000社達成

山形大沼ホテルにて15周年記念式典

丸山理事長の講演有り

以上4項目を達成して19年度を終わりたいと思っています。会員皆様の絶大な御協力と御指導をお願いします。



天童市倫理法人会

普及拡大委員長 佐々木 新次

山形県内の倫友の皆様新年おめでとうございます。今年はこの年で諸事万端緒突猛進をする年になります。特に、山形県倫理法人会1000社、天童市倫理法人会100社達成を目標に会員一丸となって前進する年です。

天童市倫理法人会は、100社を達成するために、会員が心一つになって拡大プロジェクトを立ち上げ、次の事項を重視して行動します。

- 1、会員拡大のためのツールの作成（携行して説明できる資料）
- 2、現在の会員間の意識の向上とMSへの参加者1人1社拡大を図る。特に会員で出席していない方にMSのスピーチを依頼し、また、経営者以外の管理者・社員の出席を奨励してMSを盛り上げる。
- 3、近隣市町（東根市、村山市、尾花沢市、河北町）への地域の幅を広め企業の情報収集と積極的な拡大。
- 4、県および各単会からの人脈の情報の提供と同行依頼による拡大。
- 5、12月より毎月拡大委員会（作戦会議等）を実施して、目標に対しての情報交換、成果を確認し、行動計画の再検討を行い拡大に当たる。また、拡大目標必達するため1月16日（火）に新年顔合わせ懇親会を開催して目標達成への決意を固める。
- 6、1月の拡大目標 54社+5社=59%

	2月	3月
重点目標	1、上記2～5の確行 2、特に2を重視して拡大 3、拡大目標 5社 4、達成率 59社+6社=65%	1、同左 2、" 3、拡大目標 7社 4、達成率 65社+7社=72%

	拡大目標	達成率
4月	8社 72社+ 8社=	80%
5月	10" 80"+10"=	90%
6月	10" 90"+10"=	100% 目標達成
7月	5" 100"+ 5"=	105%

以上重点目標を掲げて目標達成に向かって前進しますが、県関係者初め各単会倫友の絶大なご支援ご協力を切にお願い致します。



酒田市倫理法人会

普及拡大委員長 西村 修

新年あけましておめでとうございます。本年度酒田市倫理法人会の会員拡大委員長を拝命し、努力足りず目標達成に至っておりません。まことに申し訳なく、本年は一層の努力をしなければならないと意を新たにしているところでございます。

毎月上旬に開催される役員会の今年最初の1月の会議において、次回2月からの役員会開催の日を「会員拡大ならびに会員フォローの日」として、会議においてフォローを要する現会員ならびに新入会員候補先の情報をピックアップ・収集・発表するとともに、会議終了後に役員で手分けして会員のフォローと、新入会候補先への訪問を重点的に行うことといたしました。

早いものでもう2月になります。決めたことをしっかりと実行し、成果を挙げるべく努力する所存でございます。どうぞ本年もよろしくご指導・ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



山形市蔵王倫理法人会

普及拡大副委員長 市村 清勝

明けましておめでとうございます。山形市蔵王倫理法人会の市村です。今年度、県の普及拡大副委員長を拝命して、今更ながらその責任の重さを痛感しております。倫理法人会に入会して日も浅く単会のモーニングセミナーの出席もままならない状況の私にお声がけを頂いた事も「これで良い」と思っ受入れ、感謝しながら努力をして参ります。

私の今年の心がけは、今年の干支、猪「亥」にちなんで「刻(きざ)む」という事に致しました。私の中での「刻む」は、ゴルフ用語的な意味で「無理な勝負をせずに確実に安全な道を一步一步前進する」という意味です。一社一社確実に普及拡大を進めるように努力をしていきたいと感じております。また、「刻む」のもうひとつの大切な意味は「深く記憶に留める」ということ。「心に刻む」ことです。

皆さんの力をお借りしながらその恩を深く心に刻んで今年七月まで頑張りたいと思っています。ご協力を宜しくお願い致します。



上山市倫理法人会

専任幹事 齋藤 仁市

めでたく年が明けて平成19年となりました。元旦から小春日和となり、昨年とは打って変わって暖かい年明けとなりました。

お蔭様で昨年5月26日に設立しました「上山市倫理法人会」は、経営者モーニングセミナー等を通じて純粋倫理を学びながら、いままで見えなかった市内の企業様の元気な姿を見せていただくとともに会員相互の親睦が図られ、まさしく「明朗、愛和、喜働」の実践が展開されようとしております。会員数ですが、102社からスタートしましたが現在90社となっていました。一部の方には勢いで無理に入会していただいたことで退会につながったのではと深く反省しております。今後は会長をはじめ役員の方の結束を高め、よりいっそう地域に貢献できますよう地道に会員拡大に励んでいく所存です。今後ともご指導のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



鶴岡市倫理法人会

普及拡大委員長 佐藤 正廣

新年明けましておめでとうございます。今年が山形県倫理法人会ならびに倫友の皆様にとって良い一年となりますことを心よりご祈念申し上げます。鶴岡市倫理法人会で普及拡大委員長を拝命いたしております佐藤正廣と申します。

さて、鶴岡市倫理法人会も本年は県下1000社達成に向けて秋山会長以下役員が中心となって普及拡大活動に邁進しております。本年の目標に対しては月度別に普及拡大の数値目標を立て各月の役員会で成果を確認することにより普及拡大目標必達に向けての心構えと実際の活動状況を担当役員のみならず役員全員が把握し、連携して活動しております。

また7月に予定されております山形県倫理法人会15周年記念祝賀会の際には1000社達成の喜びを県下倫友の皆様と分かち合うべく引き続き普及拡大活動を続けてまいります。

事務局スタッフ紹介



鶴岡市倫理法人会
五十嵐和香
何事にも一生懸命に
取り組みたいと思いま
す。



酒田市倫理法人会
吉野陽子
昨年の四月から事務
局に入りました。
よろしくお願いた
します。



山形県倫理法人会
飛川久美子
明るく楽しく仲よく
をモットーに頑張っ
ています。



山形県倫理法人会
鈴木博子
どんな事にも優し
さと前向きな気持ち
を忘れずに取り組
みます。



山形県倫理法人会
齋藤茂美
縁の下の力持ち！
皆様のお世話役に努
めます。

鋭くピリオドを打て



社団法人倫理研究所法人局
局長 中西 浩

純粹倫理を学ぶ我々にとって、実践を離れた倫理はない。いや「倫理は実践において完成する」という気概で、まず足元の一步を力強く踏み出すことだ。

『万人幸福の栞』の13条に「『立つ鳥は跡をにごさず』といわれる。あと片づけをせず、使った道具の手入れをせず、靴を揃えぬ……これを忘れることが、いろいろの不幸の原因となるのである。」と後始末の重要性を強調している。

又、『実験倫理学大系』の「実践の要件」の10番目が「慎終^{しんしゅう}」である。「後始末をよ

くすること。あと片づけをりっぱにすること。一度すえてもこれでよいかと一度動かしてみること。終止符はポンと打つこと。心残りなくしておくこと。」

そして『サラリーマンと経営者の心得』の中にも、事業を思い立ち、仕事や行事を進め、これを成就する上での心構えの一つに「始末」が大切であると言っている。

「後始末はよいか。ぬかりはないか。くりはよいか。あと始末ができなければ物事は、まだ完成したのではない。ここからヒビが入り、穴があいてくずれる」と、誰もがわかっている、当たり前のことであるが、意外と出来ていない人が多い。

グズグズ、ダラダラと問題を先送りにしたり、出来ない、やれない理由づけを考えるひまがあれば、目の前の一つ一つにピシッと鋭くピリオドを打つべきである。



山形県倫理法人会ではホームページを開設しております。
是非一度ご覧下さい。

山形県倫理法人会ホームページ

<http://www.yamagata-rinri.net>

Eメール info@yamagata-rinri.net